

第17回
ひょうごSPring-8賞
公募要領

2019年2月

ひょうごSPring-8賞実行委員会

(会長：兵庫県知事)

1 賞の趣旨・目的

放射光は、物質の解析、分析などを行うための画期的な手段として、材料科学、生命科学、環境科学及び医学などの様々な分野において学術研究・産業応用に広く利用され、科学的成果の創出に貢献するとともに、今後も更なる発展が期待されています。

兵庫県では、世界最高性能の大型放射光施設「SPring-8」やX線自由電子レーザー施設「SACLA」が立地する特色を生かし、産業界による放射光利用を支援することにより、放射光施設の普及促進と県内経済の活性化を目指してきました。

こうした背景を踏まえ、ひょうご SPring-8 賞は、SPring-8 における様々な成果の中から、実用化・製品化につながり社会経済全般の発展に寄与することが期待される成果をあげた方々を顕彰し、SPring-8 についての社会全体における認識と知名度を高めることを目的として実施します。

2 主催者

ひょうご SPring-8 賞実行委員会（会長：兵庫県知事）

3 賞の対象・基準

(1) 対象者

SPring-8 を利用することにより、科学的・技術的な成果を創出し、産業界への技術移転や応用を含め、社会経済全体への発展に貢献した個人又はグループ（グループの場合は、その代表者）

(2) 対象となる功績

以下の①、②の両方を満たす成果

- ① おおむね5年以内に SPring-8 を利用して得られた成果
- ② 実用化・製品化につながった成果又は実用化・製品化されることが見込まれる成果

(3) 対象となるビームラインの種別及び利用形態

利用したビームラインの種別及び利用の形態等は問わない。

4 賞

(1) 賞

表彰状、副賞（賞金10万円）

(2) 賞の数

1件程度

5 推薦方法

(1) 推薦者

推薦は本賞を受けようとする方（候補者）本人が応募する「自薦」と、本賞の候補者としてふさわしい方を別の方（推薦者）が推薦する「他薦」のいずれも応募可能です。（「自薦」の場合、応募内容について所属企業・団体内で了解を得ているものとして必要な手続きを進めますので、ご了承ください。）

(2) 提出する様式

推薦する方（自薦・他薦とも（以下、同じ））は別添推薦書様式に必要事項を記入し、推薦書の電子データを「iuss@spring8.or.jp」に送信してください。

（メール送信時の件名：【ひょうご SPring-8 賞推薦書】）

(3) 留意事項

推薦する方は以下の事項に留意してください。

- ・ 審査は原則書面審査のため、書類作成にあたっては候補者の功績をわかりやすく簡潔に記載してください。
- ・ 必要に応じて、功績に関連した補足説明資料（成果報告書、学会発表、プレスリリース、新聞記事等）を添付してください。
- ・ 審査にあたり、必要に応じて事務局から書類内容の確認や追加資料の要求、ヒアリングの依頼など、推薦者に対して連絡する場合があります。

(4) 書類の提出先

SPring-8 利用推進協議会 事務局

〒679-5198

兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1（（公財）高輝度光科学研究センター内）

電話：0791-58-2785

E-mail iuss@spring8.or.jp

6 応募期間

2019年3月20日（水）～2019年4月26日（金）

7 審査方法

(1) 受賞候補者の選定

有識者で構成する「ひょうご SPring-8 賞選定部会」において、技術的・専門的見地から審査・選定し、受賞候補者を「ひょうご SPring-8 賞実行委員会」に提案します。

(2) 受賞者の決定

上記（1）により提案された受賞候補者について、「ひょうご SPring-8 賞実行委員会」において、総合的見地から審議し、受賞者を決定します。

8 発表

2019年8月頃、推薦者及び受賞者本人へ連絡するとともに、プレス発表を行います。あわせて、兵庫県ホームページ等で公表します。

(公表内容は受賞者と相談の上決定しますので、技術的秘蔵は保持されます。)

9 表彰式

2019年9月頃、神戸市内において開催します。

10 記念講演

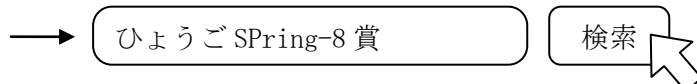
受賞者には、2019年9月頃開催される「SPring-8 産業利用報告会」において受賞記念講演を行っていただきます。

【参考】直近10年間の受賞者・受賞テーマ一覧

回数 (年度)	受賞者名	受賞テーマ
第7回 (H21年度)	尾崎 哲也 ((株)ジー・エス・エム・コーポレーション)	ニッケル水素電池の高容量化と長寿命化
第8回 (H22年度)	田中 智子 (江崎グロコ(株))	初期むし歯における P0s-Ca による歯の再結晶化の検証
第9回 (H23年度)	松野 信也 (旭化成(株))	軽量気泡コンクリート建材の材料評価法の開発とその応用
第10回 (24年度)	【賞】 岸本 浩通 (住友ゴム工業(株))	低燃費タイヤ開発への貢献
	【奨励賞】 高木 由紀夫 (エヌ・イーケムキャット(株))	第一級アミン合成および鈴木カップリング用 Pd 触媒の開発
第11回 (25年度)	飯原 順次 (住友電気工業(株))	放射光利用によるタンゲステン高効率リサイクル技術の開発
	産業用専用ビームライン建設利用 共同体 (サビーム共同体)	コンソーシアムによる放射光産業利用の活性化
第12回 (H26年度)	田中 裕久 (ダイハツ工業(株))	新規液体燃料電池自動車の開発
第13回 (H27年度)	今井 英人 ((株)日産アーク)	リチウムイオン電池の電子の動きを可視化する技術開発と電気自動車用高容量電池開発への寄与
第14回 (H28年度)	妹尾 政宣 (住友ベークライト(株))	超高引き裂き強度シリコンゴム開発への貢献
第15回 (H29年度)	山重 寿夫 (トヨタ自動車(株))	リチウムイオン電池の反応分布その場リアルタイム観察手法の開発とその応用
第16回 (H30年度)	秦野 正治 (新日鐵住金ステンレス(株))	水素脆化を克服するステンレス鋼の開発に資するナノサイズ結晶相の解析

※ 敬称略

※ 詳しい研究成果については、以下のホームページに掲載しています。



■ URL : https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr11/ie03_000000168.html

【お問い合わせ先】 ※ 推薦書はP 3に記載した「5(4)書類の提出先」にご提出ください。

■兵庫県企画県民部科学振興課科学政策班

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1（兵庫県庁2号館2階）

電話：代表078-341-7711（内線2212、2214）

E-mail kagakushinko@pref.hyogo.lg.jp